平成 年度 自己点検報告書

(1)動物実験実施状況

(提出:動物実験実施者等 ⇒ 動物実験委員会)

動物実験責任者	(所属)
	(氏名) 即 (職名)
実験課題名	
実験実施期間	平成 年 月 日~平成 年 月 日 (前期)
	平成 年 月 日~平成 年 月 日 (後期)
使用動物種	左記の動物数
1.総合的実施状況	総合的に見て、適正に実施することができたか。 □良好 □改善すべき点があった
2.動物の選択	使用動物種は適正であったか。また、動物は適正に用いたか。 □良好 □改善すべき点があった
3.動物数の削減	使用動物数(実験使用数及び繁殖数)の削減に努めたか。 □良好 □改善すべき点があった
4.動物の選択苦痛軽 減及び安楽死	動物の苦痛軽減、排除及び安楽死を適正に行ったか。 □良好 □改善すべき点があった
5.施設等の利用	飼養保管施設及び実験室を適正に使用したか。 □良好 □改善すべき点があった
6.事故の発生	九州産業大学における動物実験に関する規則第 11 条に基づく、事故の措置等の有無。 □なし □あり
	•発生日時: 被災者名:
	・発生日時: 被災者名:
	・発生日時: 被災者名:
7.特記事項	
※ 動物実験委員会 の評価	記入日: □特に問題なし □下記の点につき注意を要する

【記入要領】

- (1) 実験課題名及び実験実施期間は、動物実験計画の記載内容を記入してください。
- (2) 項目1~5については、「■改善すべき点があった」の場合には、下の枠内にその理由を簡潔に記載してください。
- (3) 項目6については、「■あり」の場合には、下の枠内に発生日時と被災者名記入してください。
- (4) 項目7については、必要に応じて記入してください。
- (5) ※の事項については、動物実験委員会記入欄ですので、記入しないでください。

(2)実験動物飼養保管施設および動物実験室管理状況

管理責任者	(所属)
	(氏名) (職名)
対象施設	□実験動物飼養保管施設 □動物実験室
① 飼養保管施設	施 設 名 称 :
	施設設置場所:
② 実験室	施 設 名 称 :
	施設設置場所:
1.総合的管理状況	総合的に見て、適正に管理することができたか。 □良好 □改善すべき点があった
2.動物実験及び	 動物を適正に飼養・保管し、動物実験に用いさせたか。 □良好 □改善すべき点があった
飼養保管の状況	
3.安全確保	人の安全に配慮した適正な環境が整備されていたか。 □良好 □改善すべき点があった
4.環境保全	適正な環境を維持することができたか。 □良好 □改善すべき点があった
	上川文类「光)、大小、大千年广西、大田、大田、田、大田、大田、大田、大田、大田、大田、大田、大田、大田、大田、大
5.事故の発生	九州産業大学における動物実験に関する規則第 11 条に基づく、事故の措置等の有無。 □なし □あり
	•発生日時: 被災者名:
	·発生日時: 被災者名:
	·発生日時: 被災者名:
6.特記事項	
※ 動物実験委員会の評価	記入日: □特に問題なし □下記の点につき注意を要する
タン音子11 111	

【記入要領】

- (1) 施設設置場所は、動物実験計画の記載内容を記入してください。
- (2) 項目1~4については、「■改善すべき点があった」の場合には、下の枠内にその理由を簡潔に記載してください。
- (3) 項目5については、「■あり」の場合には、下の枠内に発生日時と被災者名記入してください。
- (4) 項目6については、必要に応じて記入してください。
- (5) 項目 $1\sim6$ について、記載内容の対象を①飼養保管施設、②実験室に区別するため、記載内容の頭に①または②を記載して下さい。
- (6) ※の事項については、動物実験委員会記入欄ですので、記入しないでください。